

平成30年4月2日

各市町村スポーツ少年団本部長 様

公益財団法人福島県体育協会

福島県スポーツ少年団

本部長 星 本 文



平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクールの開催について（通知）

このことについて、日本スポーツ少年団から別紙のとおり通知ありました。

つきましては、下記のとおり参加者を推薦してください。

なお、福島県の推薦枠は4名となります。推薦者数が定員を超えた場合は、前年度の高校生以上の登録団員数が上位の市町村から順に、定員になるまで1名ずつ推薦者を決定していきますので、推薦順位には特に御留意願います。

記

- 1 申込期限 平成30年6月1日（金）
- 2 参加条件 ジュニア・リーダーや各スポーツ少年団大会に参加経験のある高校1年～20歳未満までの団員で、開催要項6.参加条件を満たす者。
- 3 提出書類 様式1、2、3
※ 様式2、3は参加希望者自身が記入すること。
- 4 申込先 福島県スポーツ少年団
- 5 経 費
 - (1) 参加料16,200円は、県本部が負担する。
 - (2) 宿泊費・教材費は、日本スポーツ少年団が負担する。
 - (3) 交通費は、日本スポーツ少年団が旅費規程に基づき補助する。
- 6 その他
 - (1) 講師・運営リーダーの推薦については、別紙推薦要項により募集すること。参加希望がある場合のみ、平成30年4月9日（月）までに該当の推薦書を提出すること。
 - (2) 推薦に際しては、推薦条件を満たしていることに加えて、リーダーとしての資質・教養、さらには、研修後の福島県スポーツ少年団リーダー会活動への協力等も含めて十分考慮すること。
 - (3) 採否決定後、事前研修として指導案の作成、運動適性テスト等の課題の提出に取り組んでいただきます。

事務担当 公益財団法人福島県体育協会スポーツ少年団係

TEL024(524)3833 FAX024(521)7971



NATIONAL BUREAU OF STANDARDS

GAITHERSBURG, MARYLAND

20899

U.S. DEPARTMENT OF COMMERCE

ADMINISTRATIVE SERVICES DIVISION

1. Agency or organization to which this report is submitted:

2. Title of report or project:

3. Name of person or organization submitting report:

4. Date of report:

5. Name of person or organization receiving report:

6. Name of person or organization preparing report:

7. Name of person or organization preparing report:

8. Name of person or organization preparing report:

9. Name of person or organization preparing report:

10. Name of person or organization preparing report:

11. Name of person or organization preparing report:

12. Name of person or organization preparing report:

13. Name of person or organization preparing report:

14. Name of person or organization preparing report:

15. Name of person or organization preparing report:

16. Name of person or organization preparing report:

17. Name of person or organization preparing report:

18. Name of person or organization preparing report:

19. Name of person or organization preparing report:

20. Name of person or organization preparing report:

21. Name of person or organization preparing report:

22. Name of person or organization preparing report:

23. Name of person or organization preparing report:

24. Name of person or organization preparing report:

25. Name of person or organization preparing report:

26. Name of person or organization preparing report:

27. Name of person or organization preparing report:

28. Name of person or organization preparing report:

29. Name of person or organization preparing report:

30. Name of person or organization preparing report:



第 29 回体協ス少発第 287 号
平成 30 年 3 月 1 日

都道府県スポーツ少年団本部長 殿



公益財団法人日本体育協会
日本スポーツ少年団
本部長 坂本 祐之輔

平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクールの 開催について (通知)

日本スポーツ少年団では、スポーツ少年団リーダーの資質向上及び将来におけるスポーツ少年団指導者の育成を目的としたシニア・リーダースクールを別紙開催要項に基づき開催いたします。

つきましては、下記事項にご留意の上、別紙参加申込書により、来る 6 月 8 日 (金) までに日本スポーツ少年団宛参加者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 推薦について

本部長名による参加申込書 (推薦書) <様式 1> 及び参加者自身が記入する参加申込書 (個人提出用) <様式 2>、応募課題 <様式 3> を取りまとめ、6 月 8 日 (金) までに日本スポーツ少年団宛にご提出ください。

なお、参加申込書 (個人提出用) 及び応募課題については、必ず揃えてご提出ください。

2. 事前課題について

参加者には参加決定後、事前研修として 2 種類の課題 (指導案作成・運動適性テストに関するワークシート (予定)) に取り組んでいただきます。課題内容については、参加決定時に通知しますことをご承知おきください。

3. その他

近年、スポーツ少年団活動あるいはシニア・リーダースクールについて理解していない参加者や、服装の乱れ、基本的な集団生活のルールが守れない参加者が見受けられます。参加条件を満たしていることは勿論、リーダーとしての資質、教養、またスポーツ少年団活動への取組み姿勢等も考慮した上でご推薦いただきますようお願いいたします。

◆同封資料

- ・ 事務連絡
- ・ 開催要項 (案)
- ・ 宿泊研修 (スクーリング) 日程表 (案)
- ・ 年間の流れ
- ・ 参加申込書 <様式 1・2>
- ・ 応募課題作成要項・様式 <様式 3>
- ・ 都道府県別参加者数割当表
- ・ 日本スポーツ少年団リーダー制度
- ・ 日本スポーツ少年団リーダー制度 2 項(2)に定める活動単位

《本件に関するお問合せ先》

公益財団法人日本体育協会
地域スポーツ推進部少年団課
担当：松田

TEL: 03-3481-2222 FAX: 03-3481-2284

事 務 連 絡

平成 30 年 3 月 1 日

都道府県スポーツ少年団

事務担当者 各位

公益財団法人日本体育協会

日本スポーツ少年団

平成 30 度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール
参加者の推薦について

標記スクーリングを別紙要項のとおり開催いたします。つきましては、参加者の推薦にあたり、ご留意いただきたい点を下記のとおりまとめましたのでご参照いただければ幸いです。

記

1. 参加（推薦）者数について

別紙「都道府県別参加者数割当表」をご確認ください。

なお、近年参加者が定員に満たない状況が続いているため、割当数以上の参加（推薦）者がいる場合は事前にご相談ください。

2. 活動単位について

開催要項 6. 参加条件 (2) のうち、「日本スポーツ少年団リーダー制度に定める活動単位により参加資格を認められた者」とは、別添「日本スポーツ少年団リーダー制度 2 項(2)に定める活動単位」記載のとおり、活動単位を 10 単位以上取得している者とします。

なお、取得単位数については、推薦期日時点とします。

《本件に関するお問合せ先》
公益財団法人日本体育協会
地域スポーツ推進部少年団課
担当：松田
TEL：03-3481-2222 FAX：03-3481-2284

平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール開催要項(案)

1. 趣 旨:

「日本スポーツ少年団リーダー制度」に基づき、下記の要領によりシニア・リーダースクールを開催する。本スクーリングは、リーダーの資質の向上をはかるとともに、将来のスポーツ少年団指導者の育成を目的として実施する。

2. 主 催: 公益財団法人日本体育協会 日本スポーツ少年団

3. 後 援: スポーツ庁(予定)

4. 期 間: 【宿泊研修】平成30年8月9日(木)～13日(月)(4泊5日) 【通信研修】宿泊研修終了後10月までに実施

5. 会 場: 国立中央青少年交流の家 〒412-0006 静岡県御殿場市中畑2092-5 ※会場への課題・荷物の送付および電話連絡は一切禁止する

6. 参加条件:

スポーツ少年団登録団員で下記(1)～(4)の参加条件すべてに該当し、かつ各都道府県スポーツ少年団本部長の推薦する者

- (1) 平成30年度団員登録を行い、義務教育を修了した20歳未満の者(平成30年4月1日現在)
- (2) ジュニア・リーダー認定資格を有する者又はリーダー制度に定める活動単位により参加資格を認められた者
- (3) 全課程に参加できる健康状態および体力・運動能力を有する者
(体力的には少なくとも運動適性テスト3級程度の能力を有する者が望ましい)
- (4) 集団生活における規律を守ることができる者

7. 定 員: 140名

各都道府県スポーツ少年団の参加枠は別紙一覧による。なお、全国で140名に満たない場合、各都道府県スポーツ少年団から参加枠を超える推薦を受け付ける。参加枠数を超える推薦については推薦順位を決定の上、推薦すること。

8. 研修内容・実施方法:

(1) 研修内容

日本スポーツ少年団リーダー制度に定められた養成内容に基づき研修を実施する。

- | | |
|--------------|-----------|
| ①講義 | ②グループワーク |
| ③運動適性テスト | ④スポーツ指導実践 |
| ⑤テーマディスカッション | ⑥実習 |
| ⑦自主活動 | ⑧その他 |

(2) 実施方法

上記内容を含む40時間以上のコース(宿泊研修)と通信研修を実施する。

9. 経 費:

(1) 参加料: 1名 16,200円(税込)

日本スポーツ少年団からの参加者決定通知受理後、16,200円(税込)×人数分を都道府県スポーツ少年団が取りまとめの上、一括して下記口座へ納入すること。

振込先	三菱東京UFJ銀行 渋谷支店
	普通預金 No. 3085407
	公益財団法人 日本体育協会

(2) 交通費については本会が定める旅費規程に基づき補助をする。

なお、支給方法は所属都道府県スポーツ少年団の指定銀行への口座振込とする。

(3) 宿泊研修に伴う宿泊費(食事代を含む)および必要な教材は、日本スポーツ少年団が負担又は用意する。

平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール 宿泊研修(マージング)日程表(案)

8/9 (木)	8/10 (金)	8/11 (土)	8/12 (日)	8/13 (月)
6:00 起床・清瀬宿泊棟	起床・清瀬宿泊棟	起床・清瀬宿泊棟	起床・清瀬宿泊棟	起床・清瀬宿泊棟・浴場棟
6:30 移動(5分)・係別ミーティング(25分)	移動(5分)・係別ミーティング(25分)	移動(5分)・係別ミーティング(25分)	移動(5分)・係別ミーティング(25分)	移動(5分)・係別ミーティング(25分)
7:00 朝のつどい 7:00~7:20 (20分)	朝のつどい 7:00~7:20 (20分)	朝のつどい 7:00~7:20 (20分)	朝のつどい 7:00~7:20 (20分)	朝のつどい 7:00~7:20 (20分)
7:20	朝食 7:20~8:30 (70分)	朝食 7:20~8:30 (70分)	朝食 7:20~8:30 (70分)	朝食 7:20~8:30 (70分)
8:30 講義④ 8:30~9:15 (45分) 「少年期の発達発達(生理編)」	講義④ 8:30~9:15 (45分) 「少年期の発達発達(生理編)」	班別活動③ 8:30~9:30 (60分) 「テーマディスカッション」	スポーツ指導実践④ 8:30~13:00 (270分) 「スポーツ指導実践」	退出・移動 8:30~9:30 (60分) (点検 8:45~9:00)
9:25	講義⑤ 9:25~10:20 (55分) 「活動時の安全管理」	スポーツ指導実践② 9:35~10:35 (60分) 「指導案作成②」		班別活動⑥ 9:30~11:10 (140分) 「班別活動の総括」
10:30	講義⑥ 10:30~11:25 (55分) 「活動プログラムの計画」	スポーツ指導実践③ 10:40~11:30 (50分) 「指導案作りハール」		
11:00 受付(10:30~11:00)		昼食 11:30~12:30 (60分)	昼食 13:00~14:00 (60分)	全体会 11:15~11:45 (30分)
11:30 施設オリエンテーション 11:00~11:30 (30分)		スポーツ指導実践④ 12:30~15:00 (150分) 「指導案作りハール」		開校式 11:45~12:30 (45分)
12:00 昼食 11:30~12:00 (30分)				バス出発 (青少年交流の発表~加賀場旅行)
12:10 開校式・オリエンテーション 12:10~12:30 (40分)				13:00
12:50 講義⑦ 12:50~13:35 (45分) 「日本スポーツ少年団とは」	講義⑦ 12:40~13:30 (50分) 「運動適性テスト」			14:50
13:00 「日本スポーツ少年団とは」	実習② 13:40~15:50 (130分) 「運動適性テスト」			15:30
13:30				15:40
13:40 講義⑧ 13:40~14:25 (45分) 「少年期の発達発達(心理編)」				16:10
14:25 講義⑨ 14:25~15:05 (40分) 「グループワーク」				17:00
15:00				17:30
15:15 実習① 15:15~17:25 (130分) 「グループワーク・トレーニング」	班別活動② 16:00~17:00 (60分) 「テーマディスカッション」 「面接」	実習④ 15:00~17:00 (120分) 「班別対抗スポーツ活動」	講義⑩ 15:40~16:10 (30分) 「国際交流」	17:20
16:00 「個人目標の発表」	スポーツ指導実践① 17:20~18:30 (70分) 「指導案作成①」 「面接」	タペのつどい 17:00~17:20 (20分)	班別活動⑤ 17:20~18:30 (70分) 「テーマディスカッション」	18:20
17:30				18:30
17:30 班別活動 17:30~18:20 (50分) 「役割・業務確認」				19:30
18:20				20:00
18:30				20:30
	夕食(ブロック別) 18:30~19:30 (60分)	夕食 18:30~19:30 (60分)	夕食 18:30~19:30 (60分)	自主活動② 19:30~21:30 (120分)
19:30				21:30
19:30 班別活動④ 19:30~20:30 (60分) 「テーマディスカッション」 「面接」	実習③ 19:30~21:00 (90分) 「班別レクリエーション活動」	自主活動① 19:30~21:30 (120分)		
20:00				
20:30				
21:00				
21:30	入浴 21:00~22:00 (60分)	入浴 21:30~22:30 (60分)	入浴 21:30~22:30 (60分)	
22:00				
22:30 就寝準備	就寝準備	就寝準備	就寝準備	
23:00 消灯	消灯	消灯	消灯	

平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール 応募課題作成要項

シニア・リーダースクールでは、現在のスポーツ少年団活動について問題意識を持って参加して欲しいことから、申込者には応募課題としてレポート提出を課しています。

応募課題では、あなたのスポーツ少年団活動の現状分析、問題点の明確化、シニア・リーダースクールの参加目的等を確認することで、宿泊研修へ向けた準備をしていただきます。

下記の内容により、応募課題に取組み、参加申込書と共に提出してください。

なお、応募課題を提出しなかった場合、申込みが受け付けられませんので、ご注意ください。

応募課題① 【レポート】	今まであなたがスポーツ少年団のリーダーとして活動してきた具体的な内容について、詳しく説明しなさい。また、そのリーダー活動を続ける上で抱えている問題について述べなさい。
応募課題② 【レポート】	シニア・リーダースクールへの参加志望動機について述べなさい。また、宿泊研修（スクーリング）に参加してどのような知識や技術を身に付けたか、それを単位団やリーダー会活動において、どのような形で活かしていくのかを述べなさい。

※シニア・リーダースクールの概要については、本会ホームページを参照すること。

日本スポーツ協会ホームページ (<http://www.japan-sports.or.jp/>) →スポーツ少年団
→リーダー養成事業→シニア・リーダースクール

<提出方法・期限>

- ・提出方法および期限については、所属する都道府県スポーツ少年団の指示に従ってください。

<注意事項>

- ・指定のレポート様式を使用し、作成してください。用紙が足りない場合は、コピーして使用してください。
- ・申込者本人が、自筆にてボールペン等を使用して作成してください（鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペン等消しゴムで消えるものは不可）。
- ・丁寧な字で作成してください。
- ・下記の場合は、応募課題の再提出、もしくは参加を認めないことがあります。
 - ①課題に沿った内容で作成していない場合
 - ②上記記載の注意事項が守られていない場合
 - ③提出期限が守られなかった場合

<今後のスケジュール>

- ・6月中旬から下旬に、参加決定者に対して日本スポーツ少年団から参加決定通知を送付します。なお、参加決定通知には、健康調査票・事前課題等を同封します。
- ※スケジュールの詳細については、別添「年間の流れ」をご参照ください。

日本スポーツ少年団リーダー制度

スポーツ少年団における青少年リーダーを組織的に整備することとあわせ、団における位置づけを明らかにし、日常の活動を通じ個々の資質と技能の向上をはかり、将来のスポーツ少年団指導者に育成することを目的に「日本スポーツ少年団リーダー制度」を定める。

1. スポーツ少年団リーダーの規定

日本スポーツ少年団にジュニア・リーダーとシニア・リーダーをおく。ジュニア・リーダーは、単位団において団員の模範となって活動する団員をいう。シニア・リーダーは、単位団およびリーダー会において模範となって活動する団員をいう。

2. スポーツ少年団リーダーの養成

日本スポーツ少年団では、リーダーの資質の向上をはかるため次のリーダースクールを設け、資格の認定を行う。

(1) ジュニア・リーダースクール

日本スポーツ少年団と都道府県スポーツ少年団が共催で開設する。

対象：次のいずれの条件も満たす者とする。

- ①日本スポーツ少年団登録団員で、小学校5年生以上中学生までの者。
- ②所属市区町村スポーツ少年団本部長の推薦を受けた者。

内容：次の内容を含む20時間以上のコースを設定する。

- ①スポーツ少年団とは ②スポーツ少年団のリーダーとは
- ③活動プログラムの実践（スポーツ活動、交歓交流活動、集団生活・集団行動等） ④話し合い

(2) シニア・リーダースクール

日本スポーツ少年団が開設する。

対象：次のいずれの条件も満たす者とする。

- ①日本スポーツ少年団登録団員で義務教育を終了した20歳未満の者。
- ②「ジュニア・リーダー」の認定資格を有する者又はスポーツ少年団活動により、別に定める活動単位を取得し、シニア・リーダースクールの参加資格を認められた者。

内容：次の内容を含む40時間以上のコースを設定する。

- ①スポーツ少年団とは（意義と原則／組織と活動） ②リーダーとは
- ③少年期の発育発達 ④スポーツの指導 ⑤安全管理 ⑥体力テスト
- ⑦グループワーク ⑧スポーツ少年団員のための運動プログラム
- ⑨交歓交流活動の実践 ⑩研究協議

日本スポーツ少年団リーダー制度 2 項(2)に定める活動単位

日本スポーツ少年団リーダー制度 2 項(2)に記載の活動単位について、以下のように定める。

1. 活動単位数

(1) 全国スポーツ少年大会参加	5 単位
(2) 全国スポーツ少年団リーダー連絡会参加	5 単位
(3) ブロックスポーツ少年大会参加	5 単位
(4) ブロックリーダー研究大会参加	5 単位
(5) スポーツ少年大会（全国・ブロック・都道府県）および、 競技別交流大会（全国・ブロック・都道府県）への運営係員としての参加	5 単位
(6) 市区町村リーダー会役員経験年数 1 年以上	5 単位
(7) 都道府県リーダー会役員経験年数 1 年以上	10 単位
(8) ジュニア・リーダースクールへの運営係員としての参加	10 単位
(9) 日独スポーツ少年団同時交流（派遣）へ団員として参加	10 単位

2. 単位取得条件

- (1) 当該事業終了時に単位を取得するものとする。
- (2) 同一項目であっても複数年度に渡り該当する場合は、それぞれの年度ごとに活動単位を認める。

3. 必要単位数

上記活動単位の内、10 単位以上取得した者に対し、シニア・リーダースクール参加資格を認める。

平成 22 年 4 月 1 日発行

<様式1>

平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール参加申込書（推薦書）

推薦 順位	フリガナ 氏 名	性別	年齢	シニア・リーダー認定番号	活動単位 ※
1	()			07 J	
2				07 J	
3				07 J	
4				07 J	
5				07 J	

※ 活動単位については、10単位以上が必要です。
該当者のみ記入してください。

男 () 名・女 () 名 計 () 名

上記の者を平成30年度シニア・リーダースクール参加者として推薦し、申し込みいたします。

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団
本部長 星 本文 様

平成 年 月 日
_____スポーツ少年団
本部長 _____ 印

平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール参加申込書
(個人提出用)

都道府県	都・道・府・県			写真貼付 上半身正面脱帽 縦4cm×横3cm ※裏面に氏名明記のこと
(フリガナ) 氏名	()	性別	男・女	
生年月日	西暦 年 月 日 生 2018年4月1日現在 満 歳			
現住所	※ 通知文書は下記住所に発送します。 〒 電話番号 () 携帯電話 () 緊急連絡先 氏名 () 続柄 () 電話番号 ()			
学校・勤務先 ※平成29年度	・ () 第 () 学年 在学中・卒業 ・ () に勤務中 ・ 学校部活動への加入状況 加入している場合 () 部・加入していない			
所属単位団	・ () 市・区・町・村 () スポーツ少年団 ・ 主な活動種目 () () ()			
活動歴	・ 平成 () 年 () 月スポーツ少年団入団 団活動 () 年目 ・ 平成 () 年度ジュニア・リーダースクール修了 / 認定番号 ()			
	※ ジュニア・リーダー資格を保有していない場合は、必ず記入すること(10単位以上必要)			
	参加年度	参加行事名・役割	単位数	合計単位数
				単位
	・ リーダー会での活動状況 ※活動している場合のみ記入すること 所属先 () 市・区・町・村リーダー会 () (活動年数 年目 役職) 所属先 () 都・道・府・県リーダー会 () (活動年数 年目 役職) ・ 日独同時交流派遣の参加経験 有・無 →【有の場合】平成 () 年度参加			
運動適性テスト	() 級・参考 【新体力テスト総合評価 () ※A～E評価】 ※3級以上を有する者が望ましい			
スポーツ 趣味	好きなスポーツ () 趣味 ()			
留意事項	※ 何か主催者側に知っておいてもらいたいことがあればご記入ください。(健康状態、アレルギー、運動時に特別な配慮が必要等)			
指導者推薦欄	※ 必ず所属単位団の指導者にあなたの推薦コメントを記入してもらうこと (指導者名 所属)			

※参加申込にあたって収集した個人情報は参加可否の通知・関連資料の送付・参加者名簿作成を目的に使用させていただきます。また、スクーリング中に撮影した写真等については、公益財団法人日本スポーツ協会のホームページや各種報告書及び東京2020組織委員会への各種報告において利用することがあります。なお、この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません(法令などにより開示を求められた場合を除く)。

都道府県		氏名		受付日	※日スポ記入
------	--	----	--	-----	--------

【応募課題①】 今まであなたがスポーツ少年団のリーダーとして活動してきた具体的な内容について、詳しく説明しなさい。また、そのリーダー活動続ける上で抱えている問題について述べなさい。

●リーダー活動の具体的な内容

* 自筆にて、記入欄のすべての行を埋めること

●抱えている問題

* 自筆にて、記入欄のすべての行を埋めること

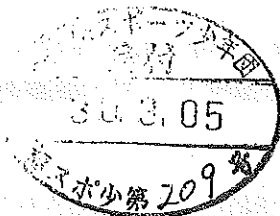
【応募課題②】 シニア・リーダースクールへの参加志望動機について述べなさい。また、宿泊研修(スクーリング)に参加してどのような知識や技術を身に付けたいか、それを単位団やリーダー会活動において、どのような形で活かしていくのかを述べなさい。

●参加志望動機

* 自筆にて、記入欄のすべての行を埋めること

●身に付けたい知識や技術・単位団やリーダー会活動における活用方法

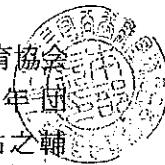
* 自筆にて、記入欄のすべての行を埋めること



第 29 回体協ス少発第 288 号
平成 30 年 3 月 1 日

都道府県スポーツ少年団 本部長 殿

公益財団法人日本体育協会
日本スポーツ少年団
本部長 坂本 祐之輔



平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール
講師及び運営リーダーの推薦について (依頼)

平素よりスポーツ少年団諸活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、日本スポーツ少年団では、標記スクーリングを別添開催要項に基づき開催いたします。

本スクーリングでは、参加者の資質向上のみならず、運営リーダー自身が運営業務を経験することにより、将来の指導者として資質向上を図ることも、重要な観点であると考えています。また、都道府県スポーツ少年団等でリーダー養成に携わっている指導者におかれましては、ご自身の経験に基づき、全国から集まる参加者に指導していただく機会となります。

つきましては、期間中ご協力いただける指導者・リーダーがいる場合は、別紙「平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール講師・運営リーダー推薦要項」をご確認の上、別紙推薦書を用いて推薦いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、推薦者の採否については、日本スポーツ少年団リーダー養成ワーキンググループにて協議の上、決定いたしますことを予めご承知おきください。

記

1. 推薦期限

平成 30 年 4 月 11 (水)

2. 採否通知

日本スポーツ少年団リーダー養成ワーキンググループにて協議の上、5 月初旬頃を予定。

3. その他

必要に応じて所属先 (会社、学校等) への派遣依頼文を発行します。

4. 同封資料

- ・平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール講師・運営リーダー推薦要項
- ・講師、運営リーダー推薦書 (様式)
- ・平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール開催要項 (案)
- ・平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール日程表 (案)

《本件に関するお問合せ先》
公益財団法人日本体育協会
地域スポーツ推進部少年団課
担当：松田
TEL：03-3481-2222 / FAX：03-3481-2284

平成 30 年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール
講師・運営リーダー推薦要項

■期 間

＜事前打合わせ会議＞

平成 30 年 6 月下旬、7 月上旬の土・日曜日のうち 1 日（4 時間程度）。

※日程等の詳細については、決まり次第ご連絡いたします。

＜宿泊研修（スクーリング）＞

平成 30 年 8 月 9 日（木）～13 日（月）

※運営リーダーは 8 月 8 日（水）の前泊業務（14 時集合）からとなります。

※講師は 8 月 9 日（木）9 時 30 分から業務開始のため、遠方の場合、前泊していただく場合もあります。（宿泊代は日本スポーツ少年団負担）

■構 成

- ・講師：班長 1 名、各班担当講師 8 名 計 9 名
（リーダー養成 WG メンバー、学識経験者、都道府県スポーツ少年団が推薦する者）
- ・運営リーダー：チーフ 1 名、各班担当リーダー 8 名 計 9 名
（都道府県スポーツ少年団が推薦する者）

■推薦条件

1. 講師

- (1) 募集人数 若干名
- (2) 担当内容 講義、実技指導、班別活動（研究協議・面接等）の指導・助言、生活指導、通信研修課題の添削（指導案・レポート）
- (3) 推薦条件 下記①または②、及び③～⑥を全て満たしていること
①認定員養成講習会、ジュニア・リーダースクール等の講師経験のある者
②都道府県内においてリーダー養成を担当している者
③シニア・リーダースクールの講師未経験者
④スポーツ指導計画の作成及びスポーツ指導法について指導できる者
⑤スクーリング全日程に参加でき、リーダーと一緒に活動できる者
⑥原則として年齢が 30 代の者
- (4) その他 シニア・リーダースクールの講師経験者および学識経験者に対しては、リーダー養成 WG からの推薦の上、日本スポーツ少年団が本人および都道府県スポーツ少年団へ依頼を行うことがある。

2. 運営リーダー

- (1) 募集人数 若干名
- (2) 担当内容 スクーリング活動班のサポート及びスクーリング運営業務全般
- (3) 推薦条件 下記①～⑤の全てを満たしていること
①平成 30 年度スポーツ少年団登録を行うシニア・リーダー資格認定者
②現在リーダー活動を行っている者
③将来、指導者として活躍が期待できる者
④事前打合わせ会議及び前泊日（8 月 8 日（水））を含む全日程に参加できる者
⑤原則として年齢が 20 代前半までの者

■推薦期限

都道府県スポーツ少年団は、日本スポーツ少年団へ、
平成 30 年 4 月 11 日（水）までに別添推薦書をご提出ください。（必着）

■そ の 他

- ・講師・運営リーダーは推薦条件に加え、年齢構成や男女比および講師と運営リーダーの組み合わせ等を踏まえて選定いたします。
- ・採否については 5 月中旬頃に決定し、当該都道府県スポーツ少年団及び本人に通知いたします。
- ・講師及び運営リーダー依頼に係わる旅費等の経費は、日本スポーツ少年団が負担いたします。
- ・推薦にあたって収集した個人情報（依頼の可否の通知・関連資料の送付・参加者名簿作成を目的に使用させていただきます。また、スクーリング中に撮影した写真等については、公益財団法人日本体育協会のホームページや各種報告書において利用することがあります。なお、この個人情報は、参加者の同意なしに、第三者に開示・提供することはありません（法令などにより開示を求められた場合を除く）。
- ・ご使用のメーラーの設定（迷惑メールブロック）等により受信できないことがあるため、
「@japan-sports.or.jp」からのメールについて受信許可設定をお願いします。

平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール講師推薦書

平成 30 年 4 月 1 日 現在

ふりがな			生年月日	西暦	年	月	日
氏 名			年齢	歳			
※通知文書の送付やご連絡(電話・メール)は下記ご連絡先にいたします。 ※ご使用のメーラー設定(迷惑メールブロック)等により本会からのメールが受信できないことがあるため、「@japan-sports.or.jp」からのメールについて受信許可設定をお願いします。							
ご連絡先	〒						
	ふりがな						
	現住所						
	電話番号				携帯番号		
	連絡を取りやすい 時間帯・曜日	平日・土日		時	～	時	ごろ
		その他					
E-mail	携帯	@					
	PC	@					
自宅最寄駅	電車・バス			線	駅名	駅	
職業							
所属団	スポーツ少年団						
専門種目							
指導者資格	認定員	K					
	認定有成員	N					
	その他						
①応募した理由を記述してください。							
②スポーツ活動歴を具体的に記述してください。							
③スポーツ指導歴を具体的に記述してください。							
④スポーツ少年団・リーダー育成への関わりを具体的に記述してください。							

※記入された個人情報は、所属の都道府県スポーツ少年団から日本スポーツ少年団へ提供されます。
※記入された個人情報は本スクーリングに関する依頼・連絡等以外の目的では使用いたしません。

上記の者を平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール講師として推薦いたします。

公益財団法人福島県体育協会
福島県スポーツ少年団

本部長 星 本文 殿

平成 30 年 月 日

スポーツ少年団

本部長

印

平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール運営リーダー推薦書

平成 30 年 4 月 1 日 現在

ふりがな			生年月日	西暦	年	月	日
氏 名			年齢	歳			
※通知文書の送付やご連絡(電話・メール)は下記ご連絡先にいたします。 ※所属都道府県と現住所は異なる場合でも、現在お住まいの住所をご記入ください。 ※ご使用のメーラー設定(迷惑メールブロック)等により本会からのメールが受信できないことがあるため、「@japan-sports.or.jp」からのメールについて受信許可設定をお願いします。							
ご連絡先	〒	-					
	ふりがな						
	現住所						
	電話番号				携帯番号		
	連絡を取りやすい時間帯・曜日		平日・土日		時 ~ 時ごろ		
			その他				
E-mail	携帯	@					
	PC	@					
自宅最寄駅	電車・バス			線	駅名	駅	
職業・学校							
所属団	スポーツ少年団			シニア・リーダー	J		
	活動歴	年		認定番号	S		
所属リーダー会	リーダー会			役職名			
専門種目							
①応募した理由を記述してください。							
②スポーツ少年団活動歴(特にリーダー活動)を具体的に記述してください。							
③現在の所属団における活動状況(リーダー会以外の活動)を具体的に記述してください。							
④現在の自身のスポーツ活動状況(学校部活動・その他)を具体的に記述してください。							

※記入された個人情報は、所属の都道府県スポーツ少年団から日本スポーツ少年団へ提供されます。
 ※記入された個人情報は、本スクーリングに関する依頼・連絡等以外の目的では使用いたしません。

上記の者を平成30年度日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール運営リーダーとして推薦いたします。

公益財団法人福島県体育協会

福島県スポーツ少年団

本部長 星 本文 殿

平成 30 年 月 日

スポーツ少年団

本部長

印